

## 第6回 藤沢駅前街区エリアデザイン会議

日時：2023年(令和5年)11月7日(火)

午後2時から

場所：藤沢市役所分庁舎6階 会議室

### 次 第

1 開 会

2 藤沢駅前街区エリアデザインコンセプトの検討

3 南北自由通路デザインの検討

4 閉 会

(配布資料)

- ・資料1 スケジュール
- ・資料2 藤沢駅前街区エリアデザインコンセプト案
- ・資料3 南北自由通路における空間配分の考察
- ・資料4 パース案作成の基本的な考え方
- ・資料5 南北自由通路のイメージパース案
- ・資料6 南北自由通路の誘導・案内サイン計画

# スケジュール

年度	月	スケジュール	会議	議題
(令和4年度)	6	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; border: 1px solid black; padding: 5px;">エリアデザインコンセプトの検討</div> <div style="margin: 0 10px;">→ 反映 →</div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; border: 1px solid black; padding: 5px;">南北自由通路のデザインの検討</div> </div>	● 第1回会議 2022.7.15	・エリアデザイン検討の基本的な考え方 ・コンセプト(イメージ)の提示
	7		● 第2回会議 2022.10.27	・エリアデザインコンセプト(たたき台)の提示
	8			
	9		● 第3回会議 2023.1.31	・エリアデザインコンセプト(素案)の提示 ・南北自由通路のデザイン(イメージ)の提示
	10			
	11			
	12		<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; border: 1px solid black; padding: 5px;">決定</div> <div style="margin: 0 10px;">→ 報告 →</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     景観審議会 2023.10.31                 </div> </div>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; border: 1px solid black; padding: 5px;">南北自由通路のデザインの検討</div> <div style="margin: 0 10px;">→ 報告 →</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     市議会 2023.2                 </div> </div>
4	● 第5回会議 2023.8.23	・エリアデザインコンセプト(案)の提示 ・南北自由通路のデザイン(素案)の提示		
5				
6	● 第6回会議 2023.11.7	・ <b>エリアデザインコンセプト(案)の確定</b> ・ <b>南北自由通路のデザイン(案)の提示</b>		
7				
8				
9	● 第7回会議 2024.3予定	・南北自由通路のデザイン(案)の確定		
10				
11				
12				

↓

南北自由通路の詳細設計へ  
デザインを反映

# 藤沢駅前街区エリアデザインコンセプト案

## まちや人を つむぐ。

(コンセプト作成の背景)

藤沢駅前街区は、多くの人が行き交う湘南の玄関口の役割を担い、にぎやかな都心の顔と温もりのある郷土感が調和したまちです。そこに集まる人と多様な機能や活動が混ざり合うことでつむぎだされる魅力的なミックスカルチャーと、駅前の賑わいや個性が将来にわたってつむがれていくことの想いを込めて、「まちや人を つむぐ。」というコンセプトで表現しました。

(コンセプトの解説文)

藤沢駅前街区は『まちや人を つむぐ。』をコンセプトに、様々な人が集まり、利用する藤沢駅前街区において、誰もが不安や支障なく移動・活動できる「①安心・安全」かつ「②わかりやすい」という「**基本的な要素 (各施設整備において満たすべき要素)**」と、藤沢の中心地としての「③交流・にぎやか」、湘南・藤沢の豊かな自然を感じられる「④自然・明るい」、駅前という機能的な空間の中でも感じられる「⑤温もり・やさしい」という藤沢駅前街区らしさの素となる「**個性的な要素 (各施設の特徴に合わせて柔軟に組み合わせられる要素)**」の5つのデザイン要素をつむぎ合わせることで、藤沢駅前らしいエリアデザインを目指します。

「個性的な要素」



「基本的な要素」

### (個性的な要素)

(基本的な要素)



デザイン要素①  
安心・安全

子ども、高齢者、外国人等、誰もが安心して訪れることができる、安全に配慮したデザインとします。

〈デザインイメージ〉

- ・人々の移動に際して、十分な空間と見通しが確保されたデザイン



藤沢駅北口サンパレット広場

- ・段差をなくし、障害者優先レーンの設置などに配慮したデザイン



北本駅西口駅前広場(参照:竣工記念ブックレット)



デザイン要素③  
交流・にぎやか

そこに行けばたくさんの人やモノとの出会いを生み出す自由で多様なにぎわいの「地」となるデザインとします。

〈デザインイメージ〉

- ・多様なニーズに応えられるにぎわいを創出する空間のデザイン



藤沢駅北口サンパル広場(251マーケット)

- ・にぎわいの相乗効果が生まれる、多様な機能空間が隣接したデザイン



武蔵小杉 Kosugi 3rd Avenue イベントスペース



デザイン要素④  
自然・明るい

空、太陽、海といった藤沢の豊かな自然を感じられるような、明るく、自然あふれるデザインとします。

〈デザインイメージ〉

- ・藤沢の立地と風土といった自然をモチーフにした壁面のデザイン



藤沢駅北口地下通路

- ・空、太陽、緑といった豊かな自然を活かした空間構成によるデザイン



藤沢駅北口サンパル広場



デザイン要素⑤  
温もり・やさしい

誰もがこのまちに来て、自分にあった居場所を見つけられるような、多様で、温もりや優しさを感じられるデザインとします。

〈デザインイメージ〉

- ・開放的な空間の中で多様な過ごし方を見いだせる空間や設えのデザイン



サンキタ広場(参照:神戸市 HP)

- ・都市の隙間に人が落ち着ける居場所を生み出す空間構成のデザイン



Slit Park YURAKUCHO(参照:庭 NIWA HP)



デザイン要素②  
わかりやすい

初めて訪れた人も、目的に応じて、スムーズに誘導され、分かりやすく機能的なデザインとします。

〈デザインイメージ〉

- ・目的施設と進行方向が明快に示された誘導サインのデザイン



藤沢駅北口地下通路

- ・天井と床の一体的デザインにより、活用空間の範囲を示したデザイン



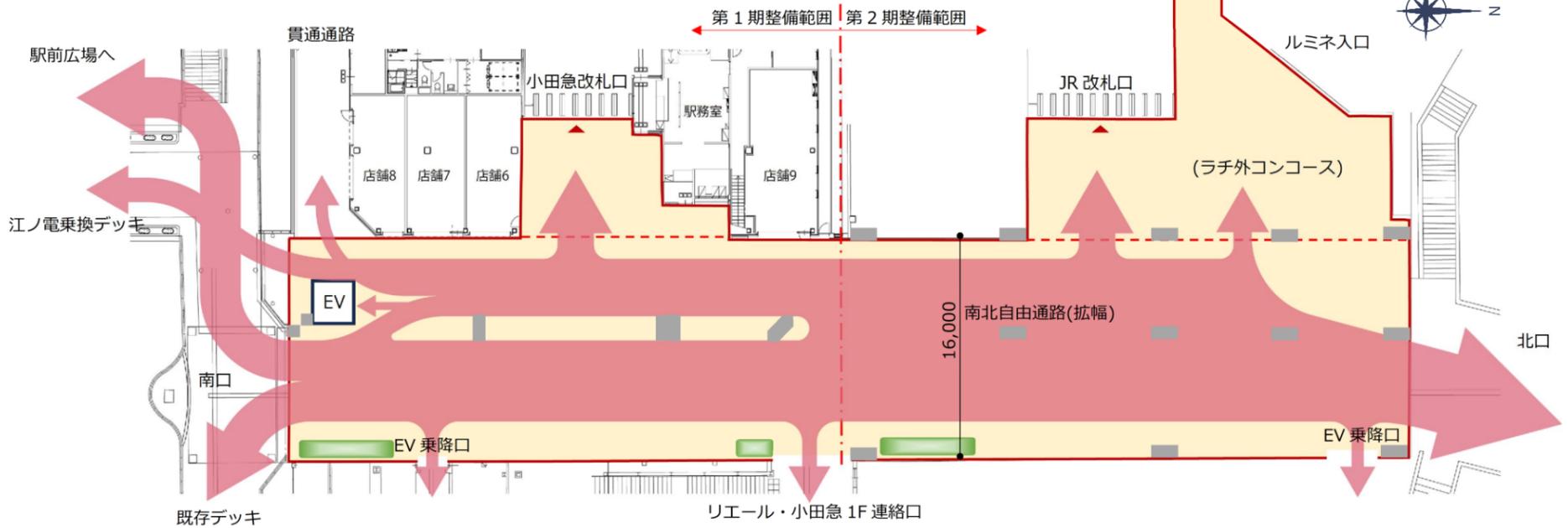
西広島駅コンコース(参照:パナソニック HP)

# 南北自由通路における空間配分の考察

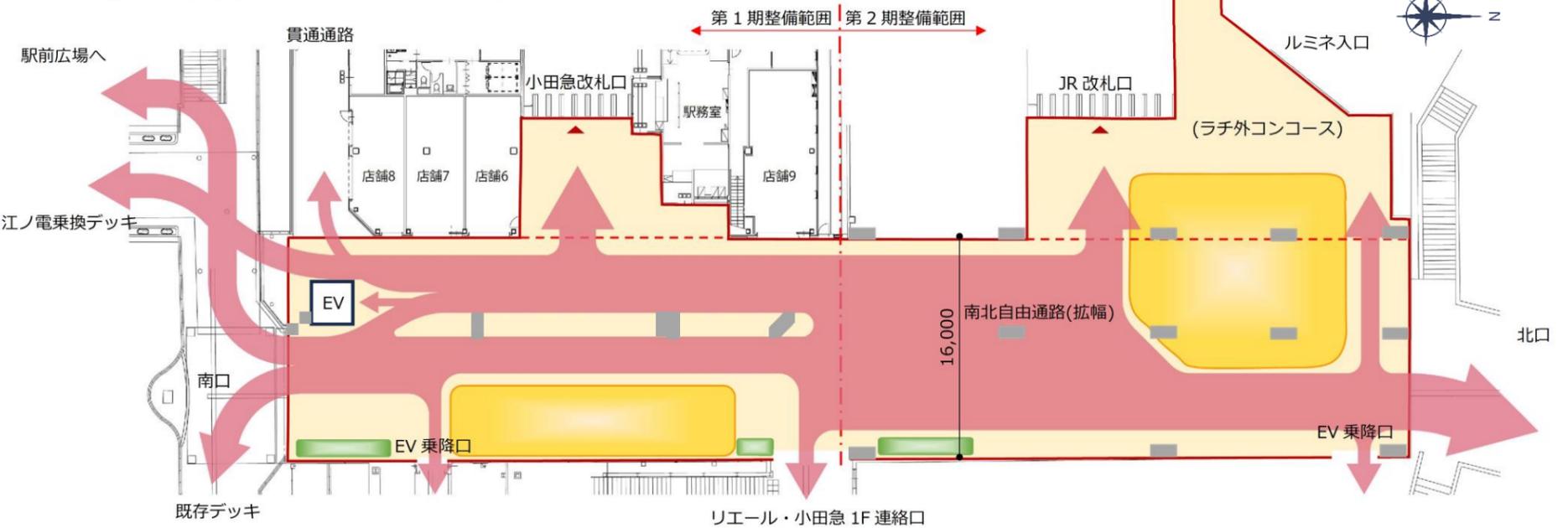
既存自由通路に見られるデザインアイテムの機能に配慮しながら、整備後の空間配分を検討しました。



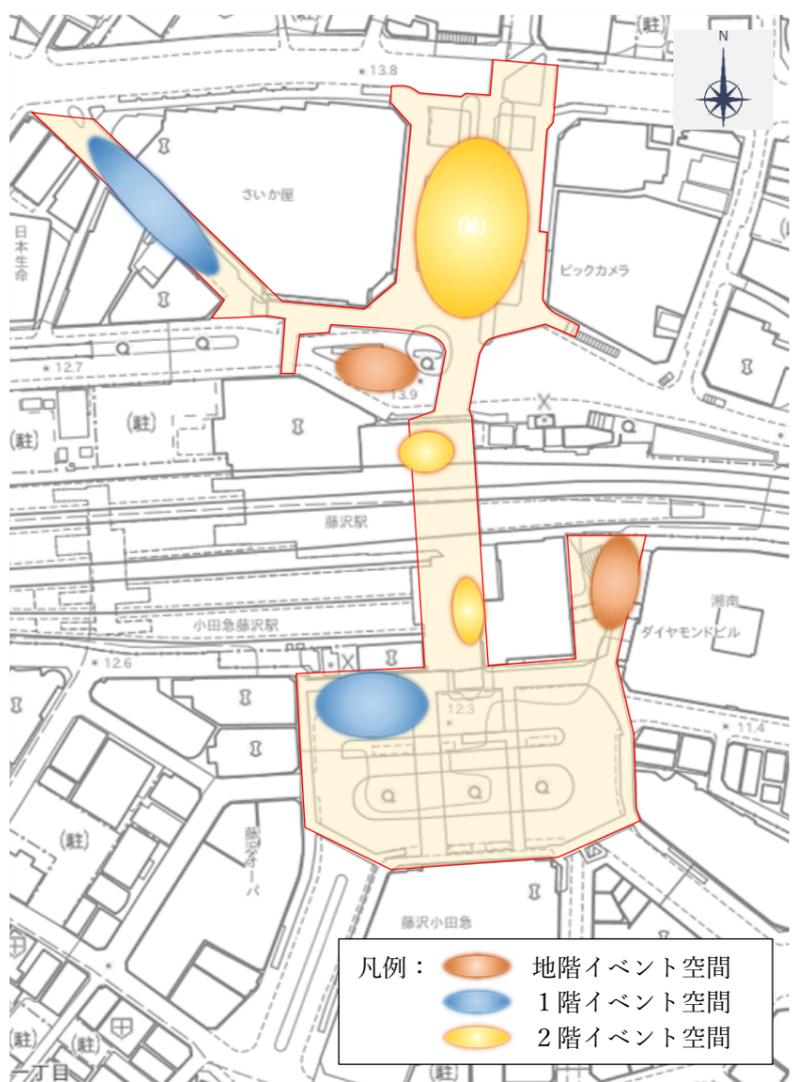
### 《南北自由通路空間配分案:ピーク時間帯》



### 《南北自由通路空間配分案：イベント等開催時》

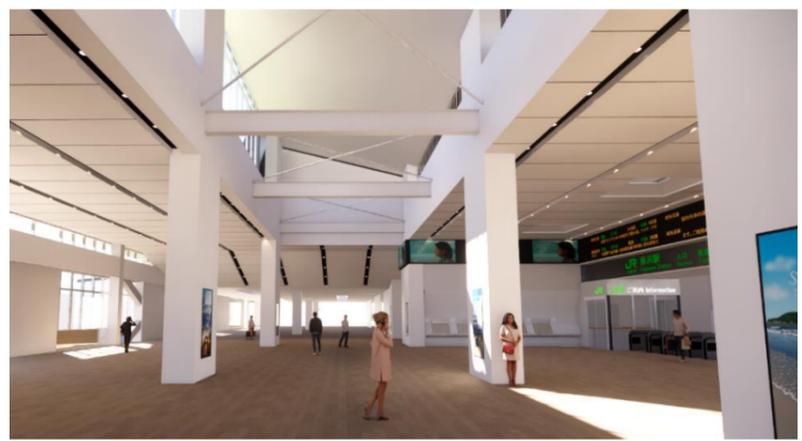


### 《藤沢駅前街区のイベント空間の想定分布図》



(注1) 整備中の施設及び検討中の施設を含みます。  
 (注2) イベント空間は一時利用を想定しています。

### 《藤沢駅南北自由通路イメージ図 (JR側)》



## パース案作成の基本的な考え方

第5回デザイン会議での意見を基に、“地となる機能”を空間デザインの基調と捉えるとともに、自由通路のめざす方向性（コンセプト）を示したうえで、パース（案）を示します。

### (1) イメージパースに対する委員意見

- ・まちと人のほか、例えば藤沢のもともとの文化と新しい文化をつむぐなどもある。
- ・「つむぐ」というコンセプトがデザインに反映されているとよい。
- ・コンセプトにあったダイヤリー、組紐が、この案ではどう組み合わせられているのかなど、絵や説明があるとよい。
- ・床の舗装でにぎやかにするのではなく、人の活動でにぎやかにするので、何が地で、何が図かを整理する必要がある。駅前公共空間として、案内・誘導は最優先となるため、公共サインも地となる。  
⇒地の要素：床・壁・天井・サイン、図の要素：人の活動、什器等の設え
- ・駅前広場のような外部がそのまま入り込んできているという基盤があって、それに仮設の設えを組み合わせとして、建築のA工事・B工事・C工事のような表現がよい。
- ・ポケットパークは座る場所などであってもいいが、広告などの色彩コントロールなども併せて、マネジメント面での調整が必要。
- ・駅前街区を心躍る場所にしたい。駅のメインの空間に広告を多く入れるのは勿体なく、あまり作り込みを行わず、運営側で自由にアートを入れていくなどできるとよい。

### (2) パース（案）のコンセプト

#### ○自由通路のコンセプト

- ・通路として、安全性やわかりやすさを備えるとともに、駅前空間として、まちとのつながりを意識した駅周辺への回遊を促すデザインにすることで、多様な人や文化との出会いや交流、にぎわいが街区全体に広がるような「駅・人・まちをつむぐ」自由通路をめざします。

#### ○空間方針（共通）

- ・利用者が容易に目的方向へ移動できるよう、視認性に配慮したデザインとする。  
**【安心・安全／わかりやすい】**
- ・自由通路内での交流やにぎわいを創出することを可能とするデザインとする。  
**【交流・にぎやか】**

### (3) パース（案）の設え（下線部は共通の設え）

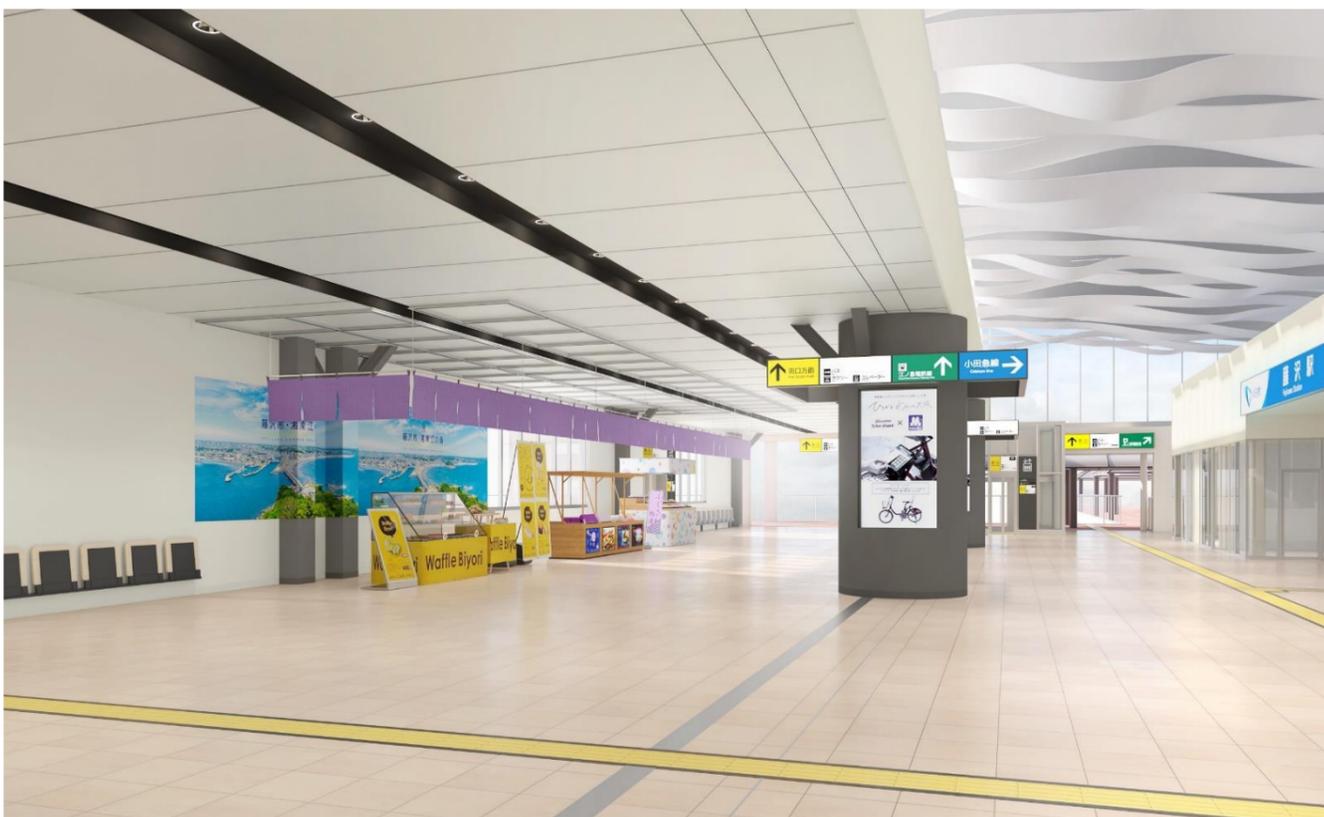
項目	A案	B案
空間方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・にぎわい創出に向け、多様なイベントに柔軟に対応できるよう、“地となる機能”を可変性のある設えにする。 <b>【交流・にぎやか】</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街路空間を意識しながらも、都市の中にあって心地よい居場所(ポケットパーク)を確保するための設えにする。 <b>【温もり・やさしい】</b></li> </ul>
床	<ul style="list-style-type: none"> <li>・暗くなりがち自由通路にあって、利用者が安心して移動や活動が行えるよう、明るめの砂岩系舗装材を導入 <b>【安全・安心、自然・明るい】</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前街区全体での回遊性を高めるため、整備済の北口デッキからの空間的連続性を意識した舗装パターンを導入 <b>【わかりやすい、交流・にぎやか】</b></li> <li>・イベントスペースは、まちなかのポケットパークを明示するため、天井との一体的デザインとし、壁と併せて温もりがあり落ち着きのある木調仕上げ <b>【交流・にぎやか、温もり・やさしい】</b></li> </ul>
壁(柱)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柱や壁は多様な利活用を可能(可変性)にするため、“図”となる造作物や掲示物を形態的・色合い的に相殺しないよう、平滑性を高め、色として主張の少ないアイボリーを基調色 <b>【交流・にぎやか】</b></li> <li>・改札前の柱は、サイネージなどの掲示物の内容が際立つよう、チャコールグレー色とし、人流を円滑にする楕円柱 <b>【交流・にぎやか、安全・安心】</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポケットパークの壁と柱は、床・天井との調和を目的に、自然感があり落ち着きのある木質系もしくは木調パネル <b>【温もり、やさしい】</b></li> <li>・“図”となる造作物や掲示物を形態的・色合い的に相殺しないよう、平滑性を高めるとともに、ポケットパークとの調和を図るため、色はライトブラウン系を基調色 <b>【交流・にぎやか】</b></li> </ul>
天井	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吹抜天井は、空間的印象度を向上するため、北口デッキの曲線デザインを継承し、自然を意識した軽量デザインボードを吊下げ <b>【自然・明るい】</b></li> <li>・既存部は、視覚的圧迫感を軽減するため、アイボリー色の平滑板 <b>【安全・安心】</b></li> <li>・一般照明は、人流を視覚的に誘導するため、南北方向にダウンライトを配置 <b>【わかりやすい】</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吹抜天井は、ハイサイドからの明かりを受けて、陰影を与え陽光をやさしく取込むため、リブ付きアルミ天井 <b>【自然・明るい】</b></li> <li>・既存部は、視覚的圧迫感を軽減するとともに、柱や壁との調和を目的にライトブラウン系の平滑板 <b>【安全・安心、温もり・やさしい】</b></li> <li>・一般照明は、人流を視覚的に誘導するため、南北方向にダウンライトを配置 <b>【わかりやすい】</b></li> </ul>
サイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上方空間の利用乱雑さを回避し、また提供情報の視認性を高めるため、利用者動線上に統一的に上方配置 <b>【安全・安心、わかりやすい】</b></li> <li>・情報内容識別の容易性を高めるため、出口情報、乗換情報等により背景色をカラー化 <b>【わかりやすい】</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上方空間の利用乱雑さを回避し、また提供情報の視認性を高めるため、利用者動線上に統一的に上方配置 <b>【安全・安心、わかりやすい】</b></li> <li>・南北の連続性を意識し、北口デッキのサイン色で統一 <b>【わかりやすい】</b></li> </ul>

# 南北自由通路のイメージパース案 (A案)

「地」としての設え⇒5つのデザイン要素の【交流・にぎやか】を基軸に展開



「図」としての設え⇒にぎわい創出のための仕掛けの展開例



前回 A 案 (第 5 回デザイン会議資料より)



前回 B 案 (第 5 回デザイン会議資料より)



「地」と「図」により構成された空間の中でのにぎわい



## 南北自由通路のイメージパース案 (B案)

「地」としての設え⇒5つのデザイン要素の【温もり・やさしい】を基軸に展開



前回C案 (第5回デザイン会議資料より)



「図」としての設え⇒温もりのあるにぎわい創出のための仕掛けの展開例



「地」と「図」により構成された空間の中でのにぎわい

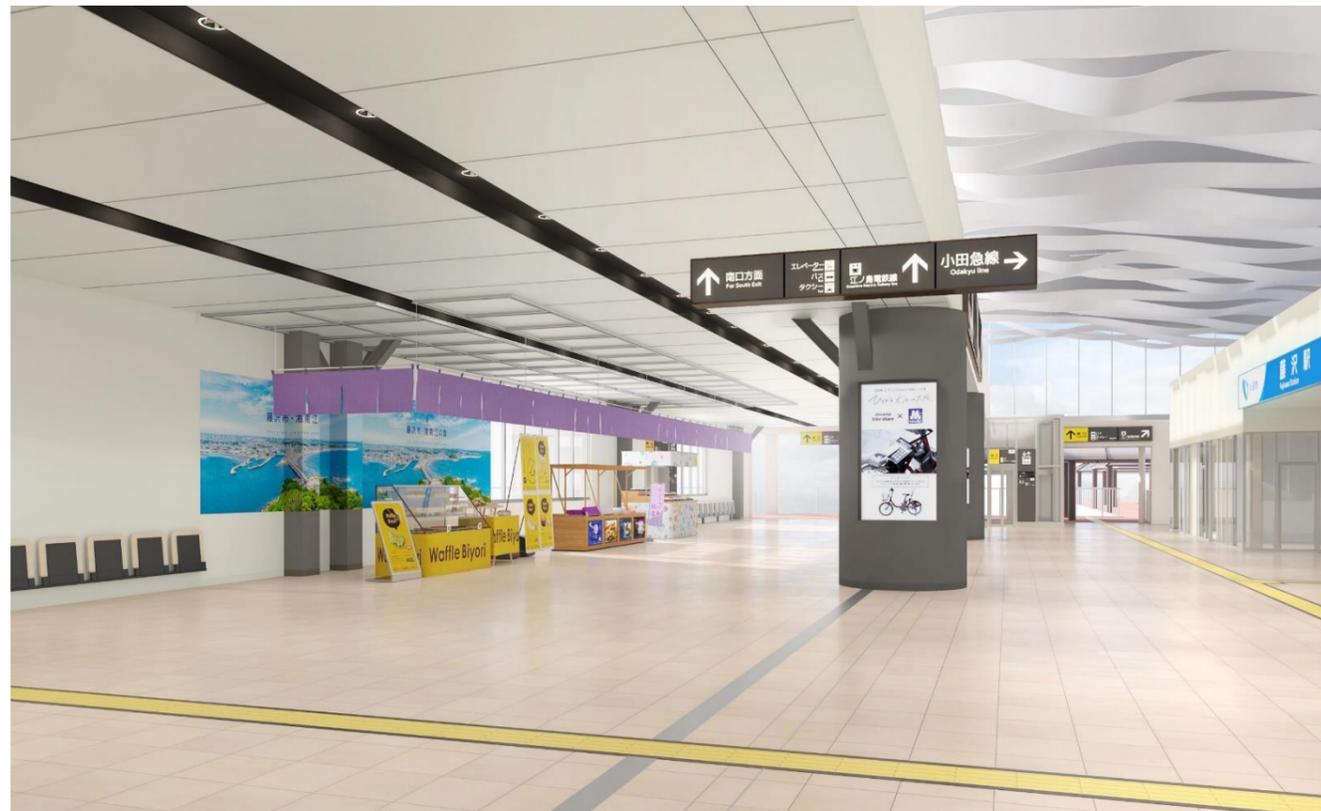


# 南北自由通路のイメージパース案 (サイン入れ替え)

A案 (カラーサイン ver.)



A'案 (モノトーンサイン ver.)



B'案 (カラーサイン ver.)



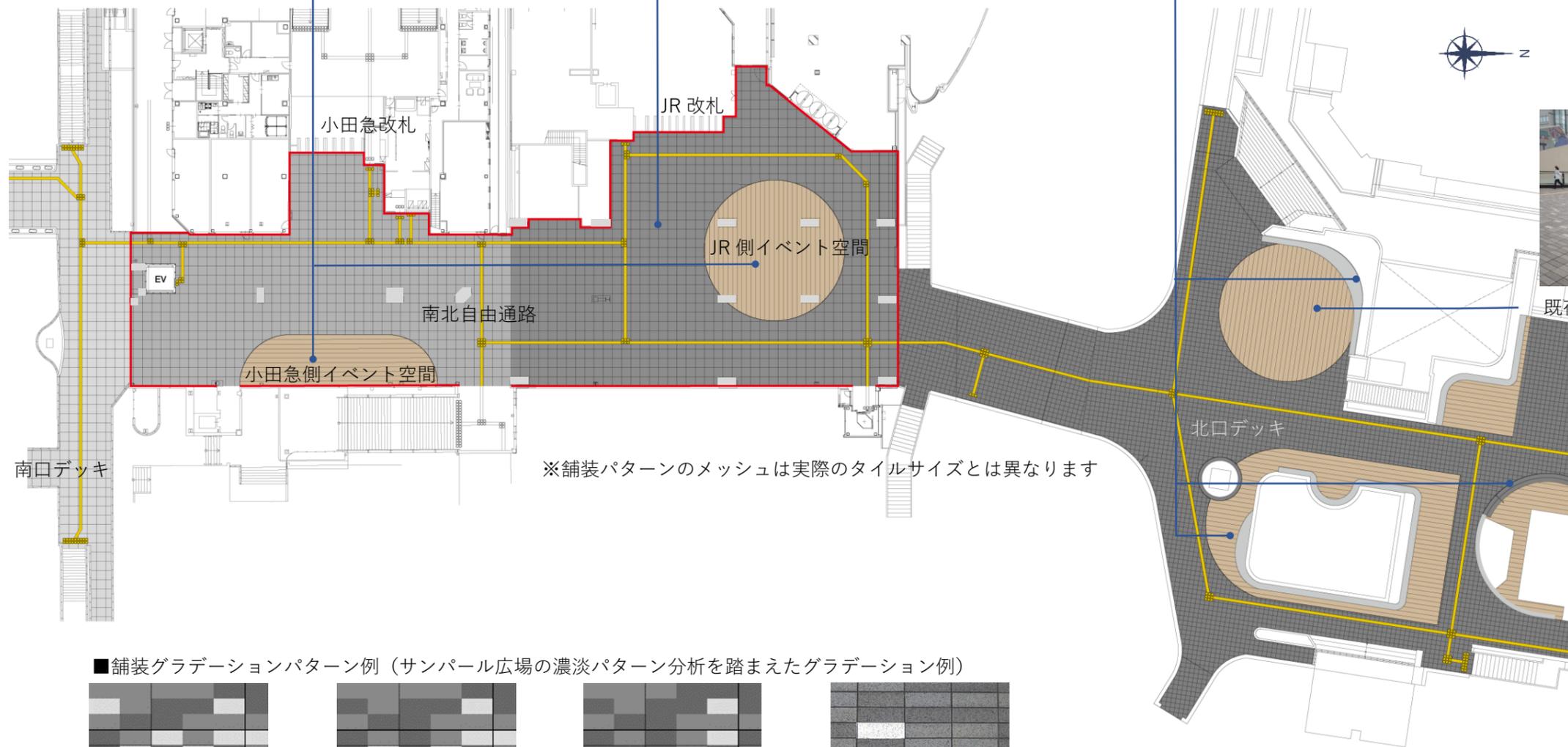
B案 (モノトーンサイン ver.)



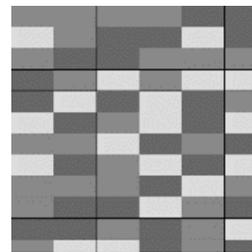
整備済み北口デッキと連動したデザイン展開 ※展開例はイメージパースB案で示しています。

北口デッキの曲線デザインを継承した木調舗装によるイベント空間

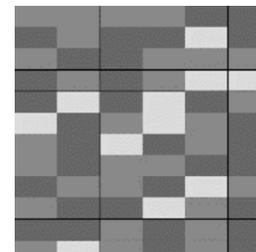
外部空間との連続性を意識して、北口デッキの舗装パターンを導入し、南口に向けてエリア単位でグラデーションをつけることで、空間的流動性を強調



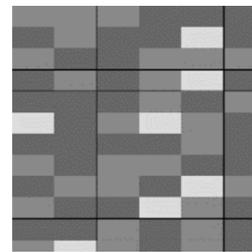
■ 舗装グラデーションパターン例 (サンパール広場の濃淡パターン分析を踏まえたグラデーション例)



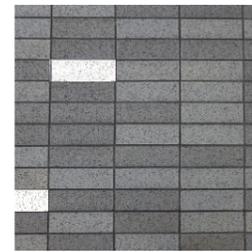
<南口デッキ>



<小田急側自由通路>



<JR側自由通路>

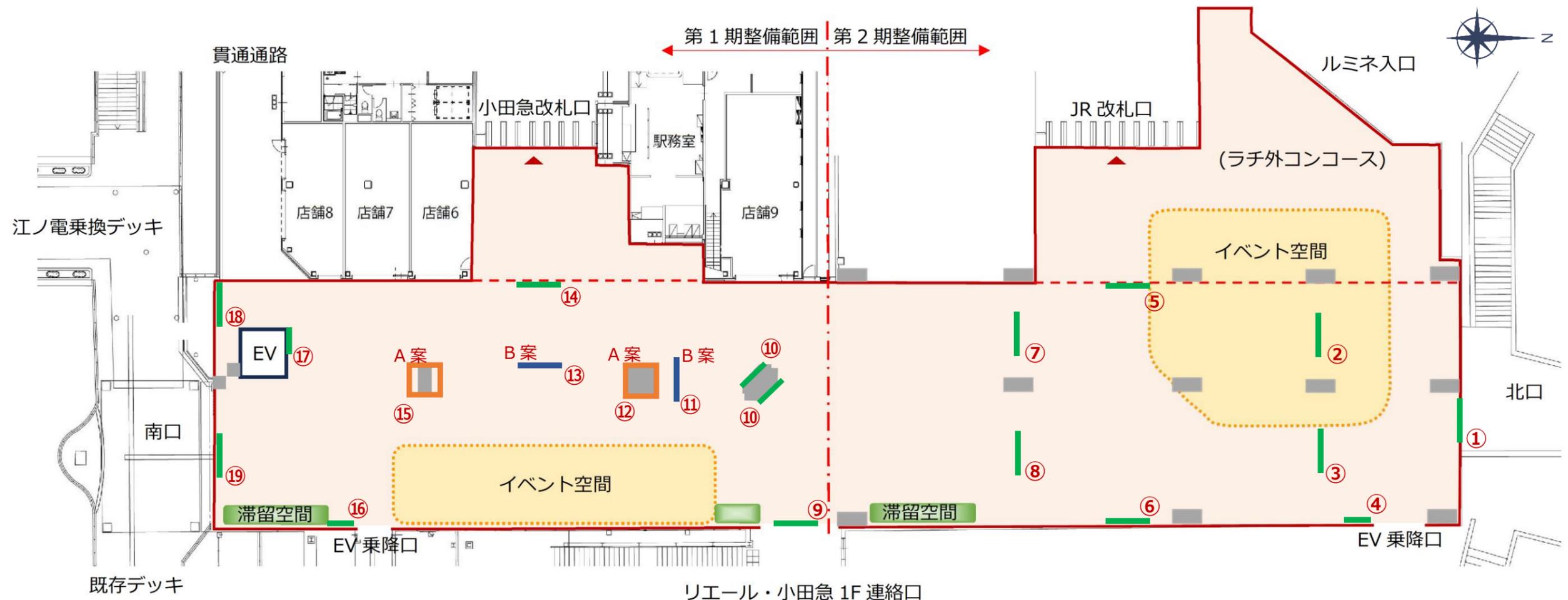


<北口デッキ>

### 南北自由通路の誘導・案内サイン計画

番号 表示面	種別	表示内容	
		乗換	出口(方面)・施設(案内)
①	北 誘導	江ノ島電鉄線、小田急線、JR	南口方面、バス、タクシー、EV
	南 誘導	-	北口、バス、タクシー、EV、市役所、遊行寺
②	北 誘導	江ノ島電鉄線、小田急線、JR	南口方面、バス、タクシー、EV
	南 誘導	-	北口、バス、タクシー、EV、市役所、遊行寺
③	北 誘導	江ノ島電鉄線、小田急線、JR	北口方面、バス、タクシー、EV
	南 誘導	-	北口、バス、タクシー、EV、市役所、遊行寺
④	西 案内	-	EV、北口、タクシー、市役所
⑤	東 案内	JR 藤沢駅	-
⑥	西 誘導	小田急、江ノ島電鉄線	北口方面、バス、タクシー、EV、市役所、遊行寺 南口方面、バス、タクシー、EV、市民会館
⑦	西 総合	JR、小田急線、江ノ島電鉄線	北口方面、南口方面、バス、タクシー、EV、近隣地図
⑧	北 誘導	小田急線、江ノ島電鉄線	南口方面、バス、タクシー、EV
	南 誘導	JR 入口	北口方面、バス、タクシー、EV
⑨	北 誘導	小田急線、江ノ島電鉄線	南口方面、バス、タクシー、EV
	南 誘導	JR 入口	北口方面、バス、タクシー、EV
⑩	西 誘導	小田急線(1F)	-
⑪	西 総合	JR、小田急線、江ノ島電鉄線	北口方面、南口方面、バス、タクシー、EV、近隣地図

番号 表示面	種別	表示内容	
		乗換	出口(方面)・施設(案内)
⑪ B案	北 誘導	小田急線、江ノ島電鉄線	南口方面、バス、タクシー、EV
	南 誘導	小田急線、JR	北口方面、バス、タクシー、EV
⑫ A案	北 誘導	小田急線、江ノ島電鉄線	南口方面、バス、タクシー、EV
	南 誘導	小田急線、JR	北口方面、バス、タクシー、EV
	東 誘導	JR、小田急線	北口方面、バス、タクシー、EV
	西 誘導	JR	北口方面、バス、タクシー、EV
⑬ B案	西 誘導	JR、江ノ島電鉄線	北口方面、バス、タクシー、EV、市役所、遊行寺 南口方面、バス、タクシー、EV、市民会館
⑭	東 案内	小田急藤沢駅	-
⑮ A案	北 誘導	江ノ島電鉄線	南口方面、バス、タクシー、EV
	南 誘導	小田急線、JR	北口方面、バス、タクシー、EV
	東 誘導	小田急線、江ノ島電鉄線	南口方面、バス、タクシー、EV
	西 誘導	江ノ島電鉄線	南口方面、バス、タクシー、EV
⑯	西 案内	小田急線(1F)	EV、南口、バス、タクシー、市民会館
⑰	北 案内	小田急線(1F)	EV、南口、バス、タクシー、市民会館
⑱	北 誘導	江ノ島電鉄線	南口、バス、タクシー、市民会館
	南 誘導	小田急線、JR	北口方面、バス、タクシー、EV
⑲	北 誘導	江ノ島電鉄線	南口、バス、タクシー、市民会館
	南 誘導	小田急線、JR	北口方面、バス、タクシー、EV



《南北自由通路内誘導・案内サイン表示一覧》 自由通路利用者の円滑な移動・誘導を促すためのサインの表示内容

番号	北面	南面	東面	西面
①			-	-
②			-	-
③			-	-
⑤	-	-		
⑦			-	-
⑧			-	-
⑨	-	-	-	
⑩			-	-

※サインは縦横比を優先して表示しており、板面のサイズ比較にはなっていません。

番号	北面	南面	東面	西面
① B案			-	-
② A案				
③ B案	-	-	-	
④ 14	-	-		-
⑤ A案				
⑥ 16 17		-	-	
⑧ 18			-	-
⑨ 19			-	-

※サインは縦横比を優先して表示しており、板面のサイズ比較にはなっていません。